

もう一步～一学期を上へと押しあげよう～

浜田ブロック大会も始まりました～ここでももう一步～

一学期も半分が過ぎました。中間テストも終え、いろいろな課題が見え始め、少しあきらめなくなる時です。しかし、新年度の緊張感の中で、ここまで頑張ってきた一中生だからこそ、今こそ、「もう一步」とねばってみてほしい時です。

そして、いよいよ運動部活動の「浜田ブロック大会」が始まりました。5月30日には、全校で壮行式を行いました。

壮行式より

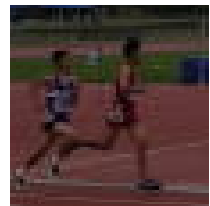


全校が集まったの壮行式は久しぶりのことだと思います。はじめは応援する声や校歌の声が小さかったのですが、応援団の声かけによって段々と声が大きくなっていき、一体感が広がっていきました。全校で校歌を歌うことは、ここ数年はコロナ禍にあり、3年生にとってもなかった経験だと思います。声がつながっていくこと、応援する気持ちが広がっていくこと。壮行式の体育館の雰囲気、とても素敵でした。また、各部のキャプテンの「全力で」大会に向かっていこうとする気持ちも頼もしかったです。

応援される人へ

体操、陸上、弓道は既に熱戦を遂げました。

大会期間中こそ、たくさんの方に感謝して大会の日程を過ごしてほしいと思います。毎日支えてくださり、当日も送迎やお弁当を作ってくださいませるご家族。選手が全力で大会に臨めるようにと頑張ってくださいっている大会運営の方々。ここまで一緒に部活動に向き合ってきた部活動顧問……。



感謝できる人こそ、応援される人。応援される人へ。

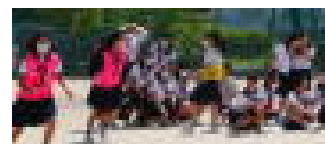
「もう一步」

校長室に昭和の大横綱「大鵬親方」の手形と写真があります。「大鵬親方」は、「もう一步」の気持ちを大切にされたそうです。お相撲は、力が抜けた瞬間に勝負がついてしまう競技であるから、「もう一步」と最後まで力をこめて粘っていくことが大切なのだと思います。苦しい場面こそ、「もう一步」と頑張る経験をしてきてほしいと思います。また、6月に入り、いろいろな課題が見え始める今、「もう一步」、何かできないかなと考えて行動してほしい時です。



学校運営協議会を開催しました(報告)

5月26日(金)に今年度第1回目の学校運営協議会を開催しました。



学校運営協議会とは、「学校運営の基本方針の承認」等を行い、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくために学校と協働して考え、行動していただく組織です。委員は、地域の代表の方、保護者代表の方、行政機関の方、学校管理職等で、大田市の場合は15名以内となっています。この学校運営協議会を設置している学校を「コミュニティースクール」と言います。大田一中は、昨年度より「コミュニティースクール」となっています。

「全学年
こおりお
に」体育委
員会企画

【会議報告】

・授業の様子を見ていただいた後に、学校運営の基本方針の承認を得ました。

※保護者の方には、PTA 総会、学校要覧でお示ししています。

☆次のようなご意見をいただきました

○地域や保護者は、積極的に学校のよいところ、生徒の頑張っていることを見つけて、伝えていくとよい。どうしてもよくないことが話題になってしまい、よいところを見逃しているのでは。

○部活動を支えていくために、地域の人材発掘が大切。

○登校時のあいさつがよくなっている。下校時は、疲れているのか、登校時ほどではない。

○子どもたちのことを知っている人を増やしていくことが大切。地域においても子どもたちにぬくもりを感じさせてやってほしい。

※ 線のところ、皆様もご協力お願いします

なぜか校長室に「大鵬親方」の手形が？

校長室に「大鵬親方」の手形があります。職員に「『巨人・大鵬・卵焼き』だよね」と話したところ、「……？」の反応。多くの方が、同じ反応かもしれません。昭和の大横綱の大鵬親方と大田一中の縁をご存じの方がおられたら、ぜひお教えてください。生徒たちの中への愛着が高まるきっかけにもなると思います。よろしくお願いします。

「西部地区吹奏楽祭」

(6月3日)

一中吹奏楽部、大迫力の演奏でした。



時間を大切に 6月8日、9日は、浜田ブロック大会のため、部活動への参加がない生徒は、自宅で過ごすこととなります。せっかくの2日間です。有効に時間を使ってほしいと思います。時間って、本当に大切なものです。